

今号の紙面から

●4面 市議会のうごき

●8面 町田都市計画道路3・3・36号旭町区間が開通します



リチウムイオン電池などで火災に!

問 環境政策課 ☎724・4379

昨年11月に町田市バイオエネルギーセンターバイオガス化施設内で火災が発生しました。同センターでは、施設稼働後に大きな火災が4回、ごみ収集車でもこれまでに多くの火災が発生しています。

火災によって、ごみ収集・処理に携わる職員の命が危険にさらされるほか、ごみ収集・処理の中断によって皆さんの生活に影響を及ぼす恐れがあります。また、燃えた設備の修復等に多額の費用を要します。

火災防止には、一人ひとりが正しいごみの出し方を知ることが大切です。正しい分別にご協力ください。



同センター工場棟の火災の様子(2022年2月21日発生)

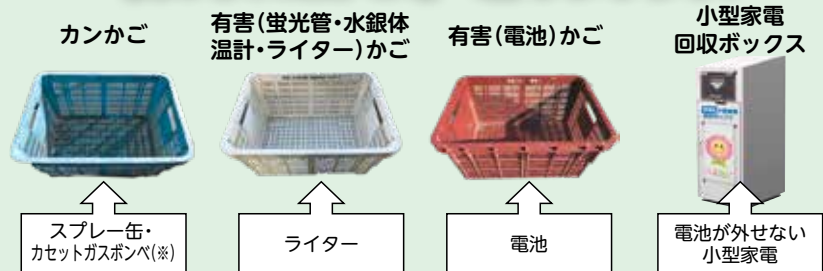
リチウムイオン電池は発火しやすく危険です!

リチウムイオン電池は、大容量の電力を蓄えることができ、繰り返し充電して使用できるため広く普及しています。しかし、圧力や衝撃が加わることで発火する危険性が高く、注意が必要です。



(東京消防庁提供画像)

発火する恐れのあるごみは、決められたかご等へ出しましょう!



⚠ 指定収集袋には入れないでください!



今も未来も大切に
町田市のSDGs



火災の原因となるごみの分別方法を2面でご紹介します。